

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

| No. | タイトル | 評価項目 | 自己評価 | 記述 | 運営推進会議で話しあった内容 | 外部評価 | 記述 |
|--------------------------|-----------------|---|--|--|---|--|--|
| I. 理念・安心と安全に基づく運営 | | | | | | | |
| 1 | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 今年度目標については各ユニット内玄関口やホール内等数か所に設置し、共有できるようにできている。今回も、全体的な確認・評価はできていなかった為、振り返りをユニット会議で行う等していく。 | | | |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している | A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所としての繋がりとしては、管理者交代により新たな関係性を構築する事はできていない。外部活動もできていない為、今後の課題となる。認知症ケアについても同様である。 | 米田地区民生委員山崎様より、高知大学でのよさこいイベント案内を頂いた。 朝倉防災会の隅田会長からは、避難訓練への人員の派遣を提案頂いた。 | | |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 運営推進会の内容は、ユニット会等で話し合いを行っている。 ヒヤリハットのご意見時は、再度様式や記入方法等変更し、ヒヤリハット件数を増やす対応ができています。 | 運営推進会では質疑応答行い、話し合った内容は、議事録内に残し、後日参加者へ配布を行っている。ヒヤリハット件数を増やす事に未然に事故を防げるとのご意見を頂いている。 | | ②運営推進会議での報告や話し合いをサービス向上に活かして素晴らしいと思います。 |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 市町村の担当の方へ参加依頼を行い参加して頂いている。天候不良により急遽開催が困難な際は紙面での対応に変更した。 | 高知市介護保険課事業係の方に参加頂いている。 運営上の相談等にも、色々アドバイスを頂いた。 | | |
| 5 | 身体拘束をしないケアの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 身体拘束・高齢者虐待委員会が中心となり研修を実施し職員への指導・啓発を実施している。3カ月に1回の動画もしくは、資料回覧し、研修を継続して、身体拘束についての振り返りを行う事ができている。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①研修を継続しているだけでなく、身体拘束の振り返りができているのは、素晴らしいと思います。 これからも身体拘束・虐待のないケアを目指してほしいと考えています。 |
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることのないよう注意を払い、防止に努めている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 毎月のユニット会議で不適切ケアについての議案掲示により、その月毎に不適切ケアについて振り返りを行い、必要時には対処法等を検討している。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①自分が行っているケアが不適切かどうか気が付かないまま過ぎていかない為にユニット会議は有効と考えます。入所系施設のケアはどうしても慣れ合いになってしまう傾向にあります。日々自らの行っているケアを見つめ直すことでより質の高いケアが提供できるのではと考えます。 |

| | | | | | | | |
|----|--------------------|---|--|---|--|--|--|
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 今年度も、日常生活自立支援事業・成年後見制度ともに研修への参加にて理解を深める活動はできていない。来年度は資料配布等を行い、学びの機会を作りたい。 | | | |
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 算定加算変更時書面でお知らせを行っているが、変更前と変更後の金額の差を知りたいの要望も聞かれ、再度ご家族へ書類配布をし直す等の対応ができていた。 | | | |
| 9 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 意見箱の設置は行っているが、来所されているご家族は直接職員もしくは管理者に口頭で話されている事が多い。 来所が難しいご家族でも意見・要望ができる方法も検討したい。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①意見箱の存在をご存じでないご家族或いは言いたい事があっても「文書にしてまでは」と思っておられるご家屋もおられると思います。そんな声なき声を拾っていきける体制作り、口頭でご家族から受けた意見の共有化が必要かと思えます。 |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所の運営や大事な決定事項に関して、紙面での通達や管理者より直接の説明により職員への周知・理解に努めている。今季途中での管理者変更もあり、慌ただしくしていた所もあったが、現在は、職員の意見を聞く機会も増えている。提案事項に関してはユニット会で議案として出し、話し合いも行っている。 | | | |
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①職員さん個々に得意とする分野を伸ばしやりがいを実感できる体制作りを充実してほしいと思います。 介護従事者の離職を防ぐためには、給料面でのサポートが必要と考えています。 ①具体的に何か取り組まれている事があれば、教えていただきたいです。 |
| 12 | 職員を育てる取り組み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 外部研修は、実施できていないが、法人内委員会への参加や認知症ケアに関する調査へ参加。動画研修や資料配布しレポート提出は継続している。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ① 他法人の職員さんを交えた研修は、自法人だけでは得られないものもあるかと思えます。感染予防対策の関係かもしれませんが、状況を見ながら再開できるといいと考えています。 |

| | | | | | | | |
|----|------------------|--|--|--|--|--|---|
| | | | | 看取りについては、看取り時期時に毎回振り返りで動画や資料配布し研修を行っている。 | | | レポート提出は、考える力を伸ばしました、自らを振り返ることができるので継続されたらと思います。 |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 第4回運営推進会では外部のグループホームの方2名参加して頂けたが継続はできていない。法人内では、勉強会の際に管理者交流はできているが、職員レベルでの交流はできていない。 | | | |
| 14 | 本人と共に過ごし支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 昨年度から新規入居者が増えており、職員との信頼関係の構築を行っている。職員との共同作業をすることで役割を見つける事で新たな関係性もできている。 | | | |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 外部イベント参加やユニット間での集団での交流はできていない。ご家族とのつながりは定期的なお便りでお知らせを行う事はできている。 | | | ②改善策等あれば教えていただきたいです。 |

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

| | | | | | | | |
|----|--------------------|---|--|--|--|--|--|
| 16 | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。 | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 毎月のユニット会で「気づき」についての共有・議論を継続。「気づき」に対しての行動等に対しても振り返りを行っている。 | | | |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、介護計画を作成している。担当者がモニタリングとアセスメントを実施し、計画作成担当者が介護計画を作成。状況に応じて早めに介護計画の見直しも行っている。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①個々の思いや大切にされ、ていることを十分に聞き取り、それを計画に反映されていると考えます。モニタリングとアセスメントを重ね、これからのケアの充実を図っていただけたらと思います |

| | | | | | | | |
|----|----------------------|--|--|--|--|--|--|
| 18 | 個別の記録と実践への反映 | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている リスクマネジメントの観点から、ヒヤリハット件数を増やし、情報共有機会を増やしている。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①何気ない日常の変化からその方の、体調であったり、思いをくみ取れると思います。自ら手を挙げて具体的に希望を訴えることが難しい方がおられるかもしれません。これからも小さな気づきの積み重ねを大切にしていってほしいと考えます。 |
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 体調変化時ご家族が遠方であり、協力が困難な際は職員が対応をしている。買い物支援も同様である。シャワー浴が困難であるご利用者に対しては、特浴利用する事で清潔保持に努めている。 | | | |
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない | 運営推進会に参加して頂いているメンバー様より地域資源についての情報提供は頂いているが、ボランティアの受け入れや地域社会への活動参加には至っていない。今後の課題としている。 | | | ②地域資源等の情報提供を活用し、地域社会への活動参加に繋がると思います。 |
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 受診時に服薬変更時はご家族に連絡・報告行っている。必要時は主治医より説明も行う等連携・協働ができている。体調変化時や不明点等あれば、医療に相談の流れもできている。 | | | |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 利用者が入院した際の対応として、必要書類の受け渡しや荷物準備、かかりつけ医からの医療情報提供の確認等について速やかに対応している。退院時支援については病院の連携室協働し、早期退院に向けた調整に努めている。可能時は、退院カンファへも参加している。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①病院関係者との連携がよく取れていると感じます。 つながりが切れることがないよう、今後も病院・ご家族との情報共有を図って下さればと考えます。 |
| 23 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている | 重度化・終末期については入居契約時より指針の説明・同意を実施し、実際に終末期にあるとわか | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている | ① とても意義のある取り組みと考えます。 終末期に向かう入所者さんの変化に対 |

| | | | | | | | |
|---------------------------------|--------------------|--|--|--|--|--|---|
| | | ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | C. あまりできていない D. ほとんどできていない | りつけ医が判断した際に再度、具体的な終末期対応について説明・同意を頂いている。 体調変化時はすぐに職員で情報共有を行い、ご家族にも報告している。コロナが第5類に移行後は、ご家族との面会制限も撤回し、最期の家族との時間を作れるように努めている。 | | C. あまりできていない D. ほとんどできていない | して、「どうしていいかわからな」「怖い」と感じる職員さんもいらっしゃるかもしれませんが。ご本人様・ご家族はもちろんですが、職員さんのメンタルサポートにも努めて頂けたらと考えます。 |
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 動画研修や資料配布し、定期的な研修会を実施している。急変時や事故発生時の流れを簡略化する事で、迅速に対応ができるように努めている。 | | | |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 避難確保計画と業務継続計（BCP）、防災マニュアルについての確認を実施し、内容について再検討を実施した。また「一人防災訓練」として事業所にある必要備品がどこにあるか等の確認を行うことで職員個々の防災力の向上に努めている。定期防災訓練では看護小規模多機能ホームあさくらと合同で実施。朝倉防災会の方にもご協力いただいている。 | 浸水被害時、垂直避難する場合、階段使用が困難なご利用者を避難させる方法について、検討を行った。 階段用担架の購入が必要ではないかと なっている。 | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①職員さんひとりひとりの防災意識向上への取り組みはすばらしいと思います。 地域防災会の方のご協力もいただき、今後も施設・地域が一体となって協力体制構築を行ってほしいと考えます。 ②外部とも連絡して、避難訓練を実施して素晴らしいと思います。 |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | | | |
| 26 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応を心掛けている。毎月のユニット会では不適切ケアについて議論し、言葉掛けや行動に対して、ご利用者を尊重できる対応ができていたか振り返りを行っている。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①「親しみを込めた言葉がけ」と思っている、ともすれば慣れあいや相手を不快な気持ちにさせてしまっていることもないとは限りません。ユニット会では小さな気づきを共有し、よりよい言葉がけや行動が取れるようアイデアを出し意見交換ができたと思います。 |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望に | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない | 2階ご利用者は日常生活でできる事を継続してできるように、職員が必要に応じて支援しながら、日々の暮らしに役割を持って生活 | | | |

| | | | | | | | |
|----|----------------|---|--|--|--|--|--|
| | | そって支援している | D. ほとんどできていない | できるように努めている。 3階は、ご利用者の生活リズムやペースを尊重し、集団生活に馴染めるように取り組んでいる。 業務と並行し、一人一人の生活ペースに合わせた支援は難しいですが、できる範囲でご利用者に合わせた支援ができるように努めている。 | | | |
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 2階は、夏に外食やテラスでの食事をすることでも違う雰囲気を楽しむ事ができた。3階は、食事の盛り付けを一緒に行いながら、食事に関心を持って頂いた。季節感を感じ頂く為、特別食を準備（敬老の日・クリスマス等）職員と一緒に楽しむ事ができていた。 | | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①普段と違う場所での食事はワクワク感があってとても良いことと思います。 また、食事の盛り付けは、自立支援の観点からも重要だと思います。 食事は人生の楽しみでもあり、食の場面を通し入所者さんの笑顔がたくさん見られるような取り組みをされていると思います。 ②「食事が楽しい」との声がありました。 |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご高齢により食事があまり進まない方には、好みの食べ物をご家族に準備して頂き提供している。 水分摂取量が少ない方に対しては、職員がタイミングを図り、介助にて摂取や好みのゼリー等提供し対応している。 | | | |
| 30 | 口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご自身での口腔ケアを実施できるように支援している。うがいが困難であるご利用者は拭き取りタイプまたは、うがいが必要でない泡タイプの歯磨き使用し対応。口臭がでてきたご利用者や歯科往診時に磨きが不十分とご指摘されたご利用者に対しても仕上げ磨きを行っている。 夜間時は、義歯のご利用者については、職員が預かり消毒を行っている。 | | A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①入所者さんひとりひとりの口腔状態が異なる中、細やかなケアができると考えます。歯科往診時は、衛生士さんからケア用品の提案や仕方も教えていただけたらと思います。 |

| | | | | | | | |
|----|----------------|--|--|---|------------------------------------|--|---|
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 排泄パターン把握の為、排泄チェックシートに記入し、夜間帯と日中の排泄パターンを確認している。夜間帯の失禁数減らす為、トイレにお誘いする事で夜間の失禁数が減った方もおられる。排便については、便秘傾向のご利用者に対し、医療と連携を取りながら排便コントロールを行っている。 | | A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①チェックシートを用い、24時間の排泄パターン把握に努めておられて素晴らしいと思います。失禁や便秘に対し、日中の活動の確認もされてみてはと考えています。 |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている | A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 週2回をベースに入浴実施を行っている。女性職員のみのご希望や午後からの入浴希望に対しなるべく対応できるように努めている。冬場は、暖房器具使用し、室温管理も行っている。 | | | |
| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご本人の希望する場所での休息ができるようにしている。時に周囲への配慮が必要な時もある為、その際には職員が環境整備や説明を行っている。夜間良眠ができるように、入床時の言葉掛けの工夫や環境整備を行い、安心できる環境作りに努めている。 | | | |
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 服薬に関しては、毎月ユニット会で服薬方法について毎回振り返りを行い対応。服薬変更時はその都度日誌に記入し、職員間での情報共有に努めている。起床時間が遅く、朝服薬ができなかったご利用者に対しては、医療に報告し、指示をお仰ぐようにしている。 | | A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①生活リズムや食事摂取量に要する時間によっては服薬のタイミングがずれてしまうこともあるかと思えます。医療機関に確認されているとことで、素晴らしいと思います。誤薬ゼロを目指し今後も職員間での情報共有を続けて欲しいと思えます。 ②服薬変更時はその都度情報共有を行い、事故がでないよう対応されており、素晴らしいと思えます。 |
| 35 | 役割、楽しみごとの支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない | コロナ5類以降は、ご家族に協力して頂き、ご家族との外出も増えている。新規ご利用者以外でも、ご家族に色々お話を聞き、得意な | 旭地域包括支援センターより、おっちゃん展への作品出展の提案を頂いた。 | | |

| | | | | | | | |
|----|---------------|--|--|--|--|---|--|
| | | | D. ほとんどできていない | 事や嗜好品を知る事で、少しでも楽しい時間が増えるように努めている。 | | | |
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 今年度は、2階のみだが外食支援ができた。3階は、選挙投票希望のご利用者1名期日前投票に参加することができた。日常的な物では、施設敷地内の散歩となっている。今後は、計画的に準備し地域イベントへお参加も検討していきたい。 | | | |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 個別に現金を家族様よりお預かりし必要な時に使用できるように支援している。実際に購入にでかける際には支払いを行うが、現在機械での支払いに戸惑うご利用者が多い。 | | | |
| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 手紙については、毎月の定期便で同封している。可能な方はご家族に要望はないかの確認も行い必要時に記載もしくは連絡している。個人で携帯所持の方は、いつでも連絡ができるように支援している。 | | | |
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 集団生活が困難方に関しては、食事席の位置を変更し対応している。ただ、孤立しないように、一緒の空間に席は準備している。壁画や共用スペース入口に季節を感じてもらおう為、装飾を行っている。 | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①ひとりの空間でありながらも実は同じ過ごしているという工夫は、とてもよいと思います。日々の生活の中、季節の移ろいを感じることでできる装飾を入所者さんと一緒に楽しんでほしいと考えます。 | |

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

| | | | | | | | |
|----|----------|--|--|---|--|--|--|
| 40 | | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご本人に確認すると「できている」と回答して頂けるが、実際は家に帰りたいとの願いには沿えていない。家に勝るものはないが、帰りたいけど泊まってもいいかなと思って頂けるように、気持ちに沿った支援ができるようにしていきたい。 | | | |
| 41 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご本人やご家族への聞き取りにより、暮らしの習慣を活かせるような支援を心掛けている。施設での生活は集団生活になる為、集団生活が不得意な方も落ち着ける空間や時間作りにも取り組んでいる。 | | | |
| 42 | | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 昨年同様連携する医療クリニック、看護小規模多機能あさくらからの訪問看護と医療的な対応は個別の状況に応じて十分に対応できている。利用者においても対応する、かかりつけ医や看護師との関係性もできており緊急時や看取り期への対応もスムーズである。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ① 医療面の充実は入所さん・ご家族にとって心強いことと思います。 感染症だけでなく個々の抱える病気や症状への対応が細やかにできると思います。 |
| 43 | | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 認知症状の状態を考慮し、できる事が少なくなっていく中でも、継続してできる事、支援すれば継続できる事を目標に取り組む事ができている。 | | | |
| 44 | 生活の継続性 | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 必要に応じて、自宅で使用していた物や家族写真等をご家族協力のもと行っている。しかし、環境が変わる事で馴染みの物に対する認識ができない方やご家族が飾りつけしても、荷造りしてしまうといった行動もある。 その都度職員が環境整備を行ったり、ご家族に相談し対応ができている。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ① 特に入所されたばかりの方にとっては、見知らぬ場所・知らぬ人に囲まれ戸惑うことも多いと思います。自室が心落ち着ける空間となるようご本人の様子を見ながら今後もご家族との対話を続けていかれるとよいと思います。 ②利用者の方がいきいきと生活ができるような工夫がなされていて素晴らしいと思います。 |

| | | | | | | | |
|----|-----------|---|--|---|---|--|---|
| 45 | | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご家族との外出は、数名実施できている。日常の中での外出希望に対しては、その都度対応ができてはいる。温暖化により、夏場の動きやすかった時期に団体での外出が難しくなっている。ご利用者の体調管理含め、どのタイミングで催事に参加できるか検討が必要になっている。 | コロナ5類以降減少しつつはあるが、外出している事を報告している。 現状、重度化により、外出支援が難しくなっている現状も報告している。 | | |
| 46 | | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 洗濯干しでも、役割分担行う事で、複数名のご利用者が協力して作業する事ができている。作業中は雑談したり、「ここは伸ばした方がいい」等助け合いができている。 | | | |
| 47 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご利用者同士での会話が増えている。会話する事で、刺激になり、家事作業への参加や他利用者と積極的に話す場面が増えていた。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ①入所者さん同士の会話が増えているのはとても嬉しいことだと感じます。その間に立つ職員さんの会話の橋渡しや場の雰囲気作りができているからだと思います。日常の何気ない会話を心地よく感じ、そして作業に参加することが自立支援につながると考えます。 |
| 48 | | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない | コロナ5類以降も感染対策によって地域・近隣との交流はできていない。直接の交流機会を設けることだけでなく、新しい取り組みについて、ユニット会で検討し、実現に向けて | ご家族との交流はできているも、地域交流まで繋げる事ができていない。現在もコロナ・インフルと感染症問題が意見交換時にも出ている。 | | |
| 49 | 総合 | 本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご本人と職員間で信頼関係が築けるように努めている。意思表示が困難な方でも、意思をくみ取り安心した日々が過ごせるように支援を心掛けています。意思表示はできても、職員になかなか思いを伝えられないご利用者に対して、話しやすい環境、関係性を作る事でより良い支援ができる方と思います。 | | A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ① 朝の支度をする音で1日の始まりを感じ、昼のにぎわいを経て、夕方の寂しさを感じながらゆったりとした1日を過ごしグループホーム全体が一つの家族のような取り組みができると感じます。日々の生活を支える職員さんにはご苦労もオオイと思います。グループホームだからこそできる細やかな対応を通じ、これから人と人、人と地域をつなげる存在であってほしいと考えます。 ②話しやすい環境を作る為に、どのような事をされていますか。 |